

Company Information

会社案内



本社MAP



大通営業所MAP



北海道公安委員会民定第10000259号

株式会社 全道警備センター

■本 社

〒062-0933 札幌市豊平区平岸3条14丁目3番16号
TEL (011) 821-9444 / FAX (011) 850-9449
URL <https://www.zendokeibi.com/>

■大通営業所

〒060-0042 札幌市中央区大通西7丁目2-2
アセットプランニング大通ビル3F
TEL (011) 252-7057 / FAX (011) 252-7157



今日の安心が明日につながる。
だから私たちは今日の日常を守る。
何も起きない平凡な1日がある。そのために今日もここに立っている。



それは、人々の安心のために そして、社会の安全のために

安全だからこそ、安心して暮らせる。

安心して暮らせるからこそ、そこに笑顔がある。



ごあいさつ

当社は創業以来、多くのお客様より得た「安心」「安全」「信頼」をもとに大きく事業を飛躍させてきました。社会秩序に基づき安全産業の一翼を担うべく柔軟に対応し、経験の中で長年に培われた社風やノウハウも社内に蓄積することで授業基盤を安定させ、お客様のニーズにあった警備業にあたっております。

お客様と共に歩めるよう日々、「調和」「思いやり」を胸に努力し、価値ある警備を目指して前進して参ります。皆様何卒変わらぬご支援・ご愛顧を請け賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 山浦 恭稔

心得

- 一、優しさの心を失ってはおりませんか
- 一、真心を贈る事を忘れてはおりませんか
- 一、ねぎらいの気持ちをもっておりますか
- 一、思いやりの気持ちをもっておりますか
- 一、一生懸命汗を流しておりますか
- 一、真剣に何かを考えておりますか
- 一、いつも感謝の気持ちをもっておりますか
- 一、安らぎの心でおりますか

日本人の一番大切な心です
思い出してください忘れずに



SECURITY

Division

常駐警備

出入管理を行い、不審者・不審物等の侵入を防ぎます。
また、来館者の案内や徹底した情報管理を行い、施設の機密情報漏洩を防止します。

巡回警備

お客様の需要に合わせ、オフィス・学校・工場等の内外を巡回します。
巡回中は常に五感を働かせ、火災等の未然防止や早期発見、及び被害拡大防止に努めます。

交通誘導警備

建築・電気・水道等の工事現場にて歩行者の安全と一般車・作業車のスムーズな誘導に努めます。
刻々と変わる周囲の状況を常に把握し、瞬時に最適な判断をして、事故の発生防止に努めます。

雑踏警備

各種イベント(お祭り、コンサート、講演会等)で、参加者の誘導や広報活動を行い、会場での群衆の混乱や混雑、転倒などの事故防止に努めます。

駐車場警備

駐車場誘導の警備員は、各商業施設の顔であります。
来店されるお客様に快く利用して頂けるよう、場内での確実な誘導・広報に努めます。

身辺警備

ストーカー犯罪防止の為、訓練を受けた警備員がお客様を直接護衛、又は車中にてストーカーを監視致します。この手の犯罪の手法は様々です。
お客様に合ったプランをご提供しますので、まずはご連絡を。



Dispatch / Contract

派遣・請負・アシスト
事業部

あらゆるニーズに応えるため、年間を通じて短期業務が増えている現状で、少しでも雇用の確保を図ることが目的です。

<調査業務・イベントスタッフ等>

指導教育制度あり

基礎教育は、各専門分野の講師が理解深まる教育を実践しています。
現場での教育指導は定期巡察を行い現場の声を反映させ、より安全確実な業務遂行の為、指導の徹底をしています。



Teaching education



各業務ごとに指導教育責任者を配置し、常に適切な教育が行える体制づくりをおこなっております。



業務には危険と隣り合わせなものであるため、定期的に交通安全講習会を実施しています。



歩行が困難な方への理解と車いす使用者への介助方法を基礎教育の一環として取り入れています。



社内と業務車両にAEDを設置しています。定期的に実技教育をおこなっています。

※通勤時の災害の交通安全講習会、救命救急(AED等)講習会、車いす補助講習会を定期的の実施した指導をしています。

会社概要

Company Profile

名称 株式会社全道警備センター
本社 〒062-0933 札幌市豊平区平岸3条14丁目3番16号
TEL.011-821-9444 FAX.001-833-9212
代表者 代表取締役 山浦 恭稔
創業 昭和62年 12月
設立 平成元年 7月5日
資本金 1,000万円
事業内容 警備業務、派遣業務
加盟団体 警備業北海道協会会員
ALSOK 総合警備保障株式会社総親会会員
公営財団法人 北海道防犯協会連合会234号
札幌商工会議所部会 第36期
予備自衛官当協力事務所
札幌市地域安全サポーターズ・さっぽろ救急サポーター
HP <https://www.zendokeibi.com/>



沿革

History

1989. 7 株式会社全道警備センター創立
1989. 9 北海道警備業協会 入会
商工会議所 入会
札幌南地方法人入会
1996. 4 公益財団法人 北海道防犯協会連合会 入会
2002. 5 総合警備保障株式会社(ALSOK) 協力会 入会
2003. 4 北海道総合警備保障株式会社(ALSOK北海道) 若葉会 入会
2004. 5 総合警備保障株式会社(ALSOK) 総親会 入会
2005. 5 山浦昭久 会長就任
山浦恭稔 社長就任
2006. 4 豊平警察署管内防犯連絡協議会 入会
ボブライオンズクラブ 入会
2007. 4 豊平警察署管内防犯連絡協議会 会長就任
2007. 5 労働者派遣事業許可 認定
アウトソーシング事業部 開設
2011. 9 予備自衛官等協力事業所 認定
2015. 5 札幌市地域安全サポーターズ・さっぽろ救急サポーター 認定
2015. 9 配送事業部 開設
2018. 4 アウトソーシング事業部が株式会社ゼンドーアシストマネジメントに事業譲渡
2022. 5 大通営業所 開設
2024. 4 アシスト事業部 開設

実績

Accomplishment

交通誘導警備

- ゼネコン関係工事
- 建設工事
- 電気工事
- 舗装、道路工事
- 剪定工事、除排雪

雑踏警備

- マラソン大会
- 花火大会
- ゴルフ、お祭り、コンサート
- 大型商業施設駐車場
- ドラッグストア駐車場
- ラーメン店舗駐車場
- 初詣、御神輿 他

施設警備

- 札幌市重要文化財
- 札幌市内病院
- テナント商業施設
- 放送局中継地
- 多目的商業施設
- 大型配送施設 他

身辺警護

- ご要望に合わせて承ります。

※ご相談ください。

全道警備センターでは、
こんな社会貢献活動をしています

Social contribution activities

- 札幌市地域安全サポーターズ
- 豊平警察署管内防犯連絡協議会

交通安全啓発運動

春の交通安全市民総ぐるみ運動



献血活動

札幌市内の献血ルームにて



本社周辺の環境美化活動

除雪活動

札幌市内にて活動



採用

Recruitment

一人ひとりのライフスタイルに合わせて働けます

年齢や生活背景によって仕事をする理由、始める動機はさまざま。

豊富な案件・勤務地を取り揃え、週1日から勤務を歓迎する当社でなら、そのどんな働き方も実現が可能です。

歳を重ねることで働き方に変化が必要になった時にも、仕事を変えずに働き方を変えることで、長く活躍いただける環境を整えています。



50代、60代も大活躍！



50代で入社し、10年以上警備士として従事しております。入社前は未経験の上、50代での転職でしたので不安がありましたが周りの方々がすごく親切で特に大きな問題なく働くことができました。60代になった今でも自分のペースで無理なく働

ことができている。また、色々な方々と関わりながら社会に貢献できるのでとてもやりがいがある仕事です。70代でも活躍している先輩がおりますので体力が続く限りは働きたいと思っています。

女性も安心して働けます！



私は警備士として10年以上勤務し、妊娠を機に事務員として勤務しています。未経験だった私でも、警察OBや経験豊富な先輩警備士の丁寧な指導により安心して仕事を覚える事が出来ました。週1日から勤務できるので、子育て中の方や健康

の為に身体を動かす仕事がしたい人には合うと思います。現場ではお客様や近隣住民の方々と触れ合う機会も多く、感謝の言葉を頂く事もあるのでとてもやりがいのあるお仕事だと感じています。

高卒採用も増えています！



学校で警備の求人を見つけ応募しました。住み慣れた場所に貢献したいの思いがあり、駐車場を警備している方を見かけ、市民の安心・安全を守る警備の仕事に興味を持ちました。2年目でまだまだ覚える事はたくさんありますが、お客様

とのコミュニケーションも大切にし、笑顔で接することで信頼関係を築きたいと思っています。今後も研修や勉強会に積極的に参加し、技術を磨きながら会社の一員として貢献していきたいと考えています。

率先して留学生も雇用！！

ベトナム、ミャンマーの留学生の皆様には、アルバイトとして土日祝祭日を中心に、隙間の時間 お祭り等のイベント警備、ショッピングセンターの駐車場警備等の現場で活躍して頂きました。日常の日本語を現場の警備士と語らいながら、日本文化や言葉を学習していました。卒業後は、母国に帰国して経験を生かして活躍されている方や、日本に残り、日本の社会で頑張っている方もいます。これからは、率先して留学生の雇用を推進してまいります。